

# 技能五輪全国・国際大会実績

学科

全学科

カテゴリ

コンテスト・競技大会

技能五輪全国大会は、幅広い職種を対象とする、唯一の全国レベル技能競技大会である。青年技術者（原則23歳以下）を対象に、技能競技を通じ、努力目標を与えるとともに、技能に身近に触れる機会を提供。広く、技能の重要性及び必要性をアピールし、技能尊重気運の醸成に資することを目的として実施されている。

日本電子専門学校は、第44回技能五輪全国大会（2006年）に於いて、ウェブデザイン部門で「銀・銅メダル」「敢闘賞」を、ITPCネットワーク部門で「敢闘賞」を獲得。以来14年連続での上位入賞を果たしている。

また、技能五輪国際大会（世界各国の若き技術者が技能を競う、唯一の世界レベル大会）にも、グラフィックデザイン部門で2大会に出場。ドイツ大会（2013年）では見事敢闘賞を受賞した。ウェブデザイン部門では3大会連続出場を果たし、ブラジル大会（2015年）では敢闘賞を得るなど、輝かしい成績を残している。

限られた時間内で練習を重ね、本番に挑む選手達にとっては、技術向上だけでなく、精神面での鍛錬も期待できる。歴代の選手達が獲得したメダルは、技術に対する評価だけでなく、選手達の並々ならぬ努力や情熱、それに応える教員達の指導力の高さが評価された証でもある。



ドイツ・ライプツィヒ大会 グラフィック  
デザイン職種 敢闘賞 加藤敦史さん



ブラジル・サンパウロ大会 ウェブ  
デザイン職種 敢闘賞 大畑僚樹さん